

まるまぶんさん

(二揚げ)

1. ヒョーホー まるまぶんさんゆ ゆ み夜な夜な見りば

かじ に し しるさい
風ぬ根を知ちいちゆる白鷺
エイヤラヤンザーサエーエイヤー
ハリバサーヌシーヒヤマアツタン
タヌムジュウ

丸島盆山(まるまぶんさん)という
小島を夜毎に眺めると
風の方向をよく知っている白鷺が
魚を見事に捕まえている

2. ヒョーホー あだていうふだてい うかり阿立大立 そんばれ宇嘉利到下原

まやま うくいみつい なりや ふなうき
真山 浮道 成屋船浮()

(祖納の行政区域は)
阿立 大立 宇嘉利 下原 真山
浮道 成屋 船浮

3. 祖納津口ぬ見し木ぬ上に

すないちぐつみ み ぎ うい
魚ゆますんでいちゆるあたく鷺や()

祖納港の浮き標に魚を捕まえよう
としている鷺がとまっている

4. 離りみじゅ漕ぐ舟々見りば

はな く ふにふにみ
声ゆ並びていく鱸ぬうたうと唄音()

祖納の南の港口から漕いで来る舟の
掛け声と鱸の音が勇ましい

<解説>

まるまぶんさんは西表島祖納港内にある小島。

<八重山>

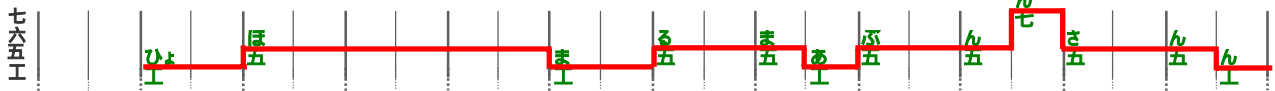
まるまぶんさん (二揚げ)

七=七# 下老=下老

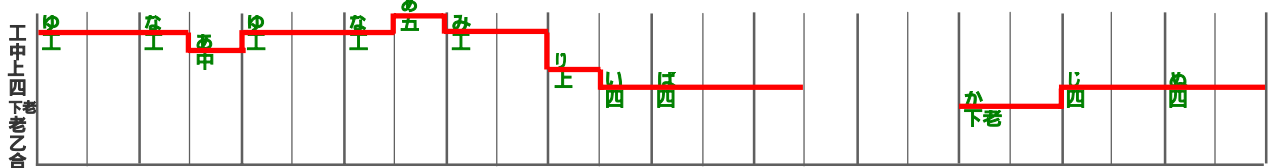
歌で:下老 四上中工五七

五 五七工 四

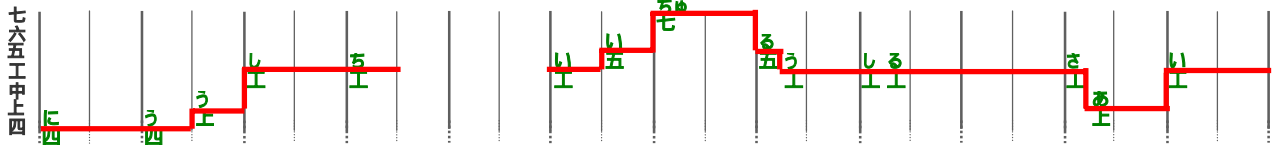
五 ひよ ほ まあす は るだな は 中 まていり 五 あいり 五 ぶうちみ 七 んぶぐじゅ 五 んううく 中 さだつ 中 んていぬ



工 ゆうみふ 中 なかしに ああいに 工 ゆりぎふ 五 なにぬに あいうい 工 みそんうみ 上 りばいり 四 ばれにば 四 かまいく 下老 じやすい 下老 ぬまゆゆ



四 にうまな 上 うくすら 工 ういんあ 合 ちついでい 工 ちいりゅう 七 いあいう 五 りちゅう 工 りう 上 しるふなた 工 さあうぐう 上 さあうぐう 工 いきやとう



五 えい や ら や んんざあ 四 さえ 合 さえ 工 やら や んんざあ 四 さえ 合 さえ

工 えええ い や ああは りばさあ 四 下老 ぬし 四 合

五 ひ やあま あつ た ん た ぬむじゅ 中 やあま あつ た ん た ぬむじゅ 五 七 五 工 四

1. ヒョーホー まるまぶんさん夜な夜な見りば風ぬ根を知ち居ちゆる白鷺
エイヤラヤンザーサーエイヤーハリバサーヌシーヒヤマアツタンタムジュウ
2. ヒョーホー阿立大立宇嘉利に下原真山浮道成屋船浮()
3. 祖納津口ぬ見し木ぬ上に魚ゆますんでいちゆる鶺鴒や()
4. 離りみじゅ漕ぐ舟々見りば声ゆ並びてい鱸ぬ唄音()